

事例
No.038**湊地区老人クラブ連合会**
(輪投げ大会ゲームを楽しむ会)**《組織について》**

- 湊老人クラブ会員全員対象（326名）
- 実活動者100名余
- 湊小学生（6年）も1回卒業前の大会に参加します

《組織の設立経緯》

- ・平成元年より開始（湊文化会館にて）現在に至る
- ・高齢化に対応した運動機能の維持に単純なゲームの心の豊かさを求めます

活 動 内 容

- ・年3～4回の開催・・・湊文化会館にて
 - ・各単位クラブの対抗
 - ・小学6年生と対抗ゲーム
 - ・全員統一の参加商品
 - ・ゲーム終了後小学生と“ぜんざい食べ会”
 - ・ゲーム台くじ引きによる湊総ぐるみの楽々ゲーム
- ※60～70名/回 参加

工 夫 ・ 問 題 点

- ・競争意識大からストレス発生の危険を反省して、賞金から全員統一の賞品とし、笑い転げながらリラックスゲームに改善しました。

活 動 予 定

高齢化による単純なゲームの重要性を考慮し、今後も続ける。
気候の変動により夏期のゲームは中止とします。

その他写真等

